



2025年10月15日

各位

会社名 株式会社テラスカイ
代表者名 代表取締役CEO社長執行役員 佐藤 秀哉
(コード:3915、東証プライム)
問合せ先 取締役CFO専務執行役員 塚田 耕一郎
(TEL. 03-5255-3410)

配当方針の変更、配当予想の修正(初配)及び株主優待制度の廃止に関するお知らせ

当社は、2025年10月15日開催の取締役会において、配当方針の変更、2026年2月期の1株当たり配当予想の修正、及び2026年2月28日を基準日とした株主様への謹呈を最後として、以降の株主優待制度を廃止することについて、以下のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

1. 配当方針の変更

① 変更理由

当社はこれまで、「デジタルトランスフォーメーション関連市場」において事業を拡大するフェーズであると考え、積極的な成長投資や子会社設立、買収を進めてまいりました。その結果、当社は安定的な高成長を続け、利益創出フェーズへ移行いたしました。このような事業の着実な成長を背景に、今後も成長投資を継続しながら株主の皆様へ一定の利益還元可能な基盤が整ったと判断し、当社として初となる剰余金の配当を実施することを決定いたしました。今後も持続的な成長と利益の拡大を両立する方針は変わりませんが、株主の皆さまへの還元について「累進配当(※)」の方針を示すことで、株主の皆さまと長期的かつ持続的な信頼関係を強化したいと考えております。

(※)原則として減配せず、配当の維持もしくは増配を行う配当政策。

② 変更内容

(変更前)

【配当政策】

当社は、株主に対する利益還元と同時に、財務体質の強化及び競争力の確保を経営の重要課題のひとつとして位置づけております。現状では、当社は成長過程にあると考えており、内部留保の充実を図り、事業の効率化と事業拡大のための投資に充当していくことが株主に対する最大の利益還元につながると考えております。このことから、創業以来配当は実施しておらず、今後においても将来の事業展開と経営体質の強化を目的に必要な内部留保を確保していくことを基本方針としております。

(変更後)

【配当政策】

当社は、株主に対する利益還元と同時に、財務体質の強化及び競争力の確保を経営の重要な施策と位置づけております。引き続き当社は成長過程にあると考えており、必要な内部留保を確保しつつ、事業の効率化と事業拡大のための成長投資に充当していくことが株主に対する最大の利益還元につながるかと考えております。配当政策に関しましては、累進配当を志向しつつ、今後の業績の推移や財務状況などを考慮しながら、安定的かつ継続的に適正な配当を行うことを基本方針としております。

2. 配当予想の修正について

① 修正内容

	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想		0円00銭	0円00銭
今回修正予想		16円00銭	16円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2025年2月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

② 修正理由

当期(2026年2月期)の配当予想については、2025年7月15日時点での公表では無配としておりましたが、上記の変更した配当方針に基づき1株当たり配当予想を16円(基準日 2026年2月28日)とさせていただきます。なお、本件につきましては、2026年5月に開催予定の第20回定時株主総会に付議する予定です。

3. 株主優待制度の廃止

① 廃止理由

当社は、株主還元の一環として、「クオカード」による株主優待制度を実施しておりましたが、株主の皆様へのより公平な利益還元のあり方という観点から検討を重ねました結果、株主優待制度については廃止し、今後は配当等による利益還元に集約することといたします。

② 廃止時期

2026年2月28日時点の当社株主名簿に記載のある1単元(100株)以上保有の株主様への今回のお届けを持ちまして、株主優待制度を廃止させていただきます。2027年2月28日時点の株主様への謹呈はございませんので、ご理解のほどお願い申し上げます。

以上